

## 地域保健・医療

研修医個人が基本的な全人的診療能力を修得するためには、地域保健・医療等の素養を身につける必要がある。それとともに、プライマリケア、地域医療、へき地医療などの重要性を臨床研修の中で体得しつつ、一般的な総合診療能力の涵養をはかりつつ、社会から要請されている地域医療・保健・福祉・介護等の医療関連施設における経験が選択できるように、研修内容を包含しなければならない。

徳島大学病院卒後臨床研修プログラムでは、徳島県地域医療支援センターと連携を図り、広範囲にわたるへき地医療等の研修を実施するにあたり、幅広い分野において十分な協力体制を整えている。また、地域の医療機関等の協力を得て、幅広い研修病院群を形成し、地域医療におけるニーズ、臨床研修施設の要望、研修医の希望などを総合的に勘案し、徳島県地域医療支援センターにおいて、地域保健・医療における臨床研修を様々な視点でコーディネートを行うことができる。

### <保健所等>

徳島保健所・阿南保健所・吉野川保健所・美馬保健所・三好保健所・美波保健所において、徳島県下における疾病予防、健康増進、環境衛生、食品衛生などのほか、感染症対策、精神保健福祉対策、さらには医務、薬務対応などの実地研修を行う。

徳島県血液赤十字センターにおいて、血液事業の実状を理解し、問診医を経験する。また、輸血療法のための血液製剤製造過程や高品質化に対する取り組み、限られた血液の適正使用などの血液行政の全般を理解する。

### <地域医療>

地域医療の中で保健・医療・福祉の一環の体制、地域に根ざしたプライマリケア医の実際を学ぶ場、総合的な臨床医学の一貫として良い医師を育てるために「地域医療・福祉の研修」の場として、次の病院が臨床研修施設となる。

#### ○研修施設

藍里病院、稲次整形外科病院、伊月病院、桜木病院、川島循環器クリニック、鳴門山上病院、馬原医院、田疇病院、リバーサイドのぞみ病院、近藤内科病院、海南病院、宍喰診療所、陰勝浦病院、上勝町診療所、日野谷診療所、木沢診療所、木頭診療所、上那賀病院、南海病院、博愛記念病院、

浜病院、原田病院、由岐病院、木屋平診療所、市立三野病院、西祖谷山村診療所、村山内科医院、保岡クリニック論田病院

<国立保健医療科学院の「地域保健・医療」>

2年目の研修医を対象とし、幅広い公衆衛生の知識と技術を身につけ、将来、臨床の現場でも活かしてもらうことを目的としており、期間は毎年10-12月の3か月間です。研修は国立保健医療科学院のみならず、保健所を中心に、国立の研究機関、WHO 関連機関等のご協力をいただいて実施します。本プログラムにより地域保健・医療に関する幅広い知識・技術が修得できます。